

青野沢川河川災害復旧工事（その1）

2015年10月 工事だより

工期：2014年12月17日 ～
2017年3月24日

工事進捗状況

工種	進捗率	備考
河川土工	22.8 %	掘削、盛土
護岸工	0.0 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、柵他
付属構造物工	0.0 %	階段他
構造物撤去工	19.1 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	0.0 %	地盤改良
樋門・樋管本体工	0.0 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	0.0 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	0.0 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	0.0 %	旧橋撤去
仮設工	2.1 %	工事用道路、水替え他

今月のトピックス

環境アドバイザーを招いて環境勉強会を実施しました。青野沢川周辺に生息する希少な昆虫や動植物に注意しながら工事を進めています。



環境勉強会の様子

青野沢川周辺に生息する可能性のある貴重な動植物

昆虫類：ガムシ、ゲンジボタル
魚類：ニホンウナギ、スミウキゴリ
植物：ガミツルキマ、ヒケウスギ



ガムシ
出典：原色日本昆虫図鑑

施工状況



全景写真

青野沢川の両岸にあった建物基礎を撤去し、新しい堤防の盛土を施工しています。

新しく大きな堤防を作るため、昔の小さな堤防を壊しています。建設機械（バックホウ）の先端にジャンボブレードを取り付けて、コンクリートを砕きます。

既設護岸撤去



環境調査（ライトトラップ）

光に集まる虫の習性を利用して、希少生物（昆虫）の調査をしています。希少生物を見つけた際は、工事の影響の少ない地域へ昆虫を逃がします。

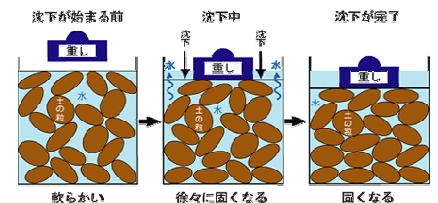
工事担当者から一言



現場代理人 長谷川 潤

現在、青野沢川両岸の盛土工事を進めています。元の堤防高さ3mに比べて、新しい堤防の高さは8～11mになります。元の土の上に新しい土を盛土すると『圧密沈下』という現象を起します。そのため、この圧密沈下が収束するまで、しばらく盛土を放置する必要があります。

土を盛ったのに次の工事をしていないけど何故かな？と感じましたら、圧密沈下をさせていると思って下さい。



連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町出山240-5
電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510

人と地球の架け橋に

